



2020. 11. 28 五色台少年自然センターで撮影

## ヤマコウバシ

(クスノキ科クロモジ属)

紅葉の見ごろも終わり、冬を目前にした落ち葉の目立つ林でひと際目を引く木、ヤマコウバシ。枯れた葉が落ちず、茶色一色のその姿にたくましさを感じます。葉が落ちない理由の一つとして、一般的な落葉樹と違い、葉柄のつけ根に離層（葉と枝を切り離すための細胞）ができないことがあります。そして、春になると新葉が出て1～2日で、すべての葉が散るそうです。これから、新年を迎えると本格的な受験シーズンへと入っていきます。受験を終える春まで「落ちない」というゲン担ぎで、受験生のお守りにしてみてもいいかもしれませんね。